

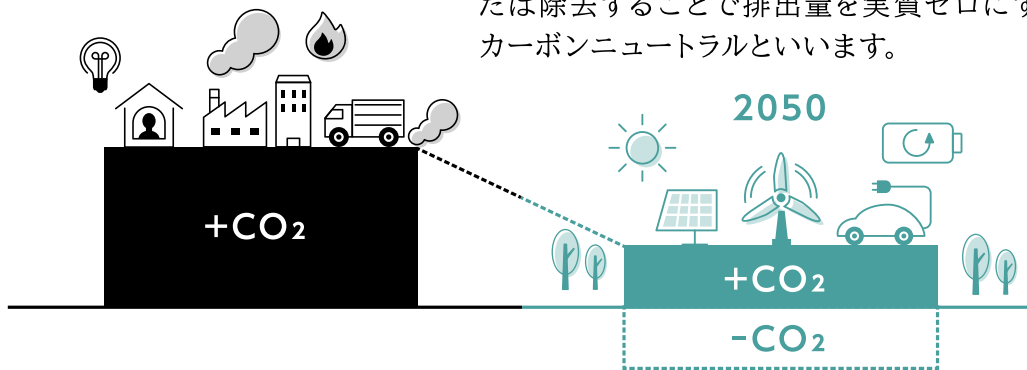
## 脱炭素社会の実現に向けて



2020年10月、国では、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

### ！カーボンニュートラルとは…

私たちの暮らしからは、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスが出ており、地球温暖化の大きな原因になっています。地球温暖化を防ぐため、温室効果ガスの排出量をできるだけ削減し、削減できなかった分を吸収または除去することで排出量を実質ゼロにすることをカーボンニュートラルといいます。



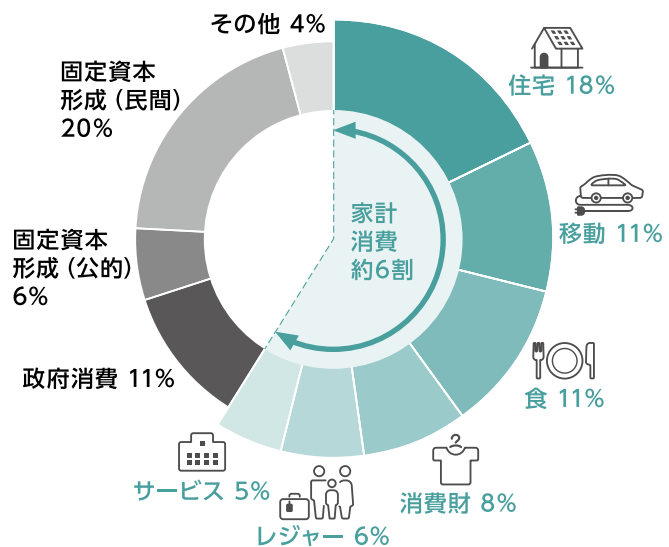
### ！なぜカーボンニュートラルを目指すのでしょうか

地球温暖化による気候変動に伴い、陸上や海の生態系への影響のほか、食料生産や健康など私たちの生活にも影響が出てきています。

また近年では、国内外で様々な気象災害が発生しており、今後は気候変動の影響による集中豪雨や猛暑・酷暑のリスクが更に高まることが予想されています。

この気候変動の原因となっている温室効果ガスは、経済活動・日常生活に伴い排出されています。全体のCO<sub>2</sub>排出量の約6割が私たちの衣食住や移動といったライフスタイルに起因するという分析もあり、私たち一人ひとりが主体的に取り組む必要があります。

消費ベースでの日本のライフスタイル温室効果ガス排出量



資料：南斉規介 (2019) 産業連関表による環境負荷原単位データブック (3EID) (国立環境研究所)、Nansai et al (2020) Resources, Conservation&Recycling 152 104525、総務省 (2015) 平成27年産業連関表に基づき国立環境研究所及び地球環境戦略研究機関 (IGES) にて推計

各項目は、我が国で消費・固定資本形成される製品・サービス毎のライフサイクル (資源の採取、素材の加工、製品の製造、流通、小売、使用、廃棄) において生じる温室効果ガス排出量 (カーボンフットプリント) を算定し、合算したもの (国内の生産ベースの直接排出量と一致しない。)

出典：COOL CHOICEウェブサイト